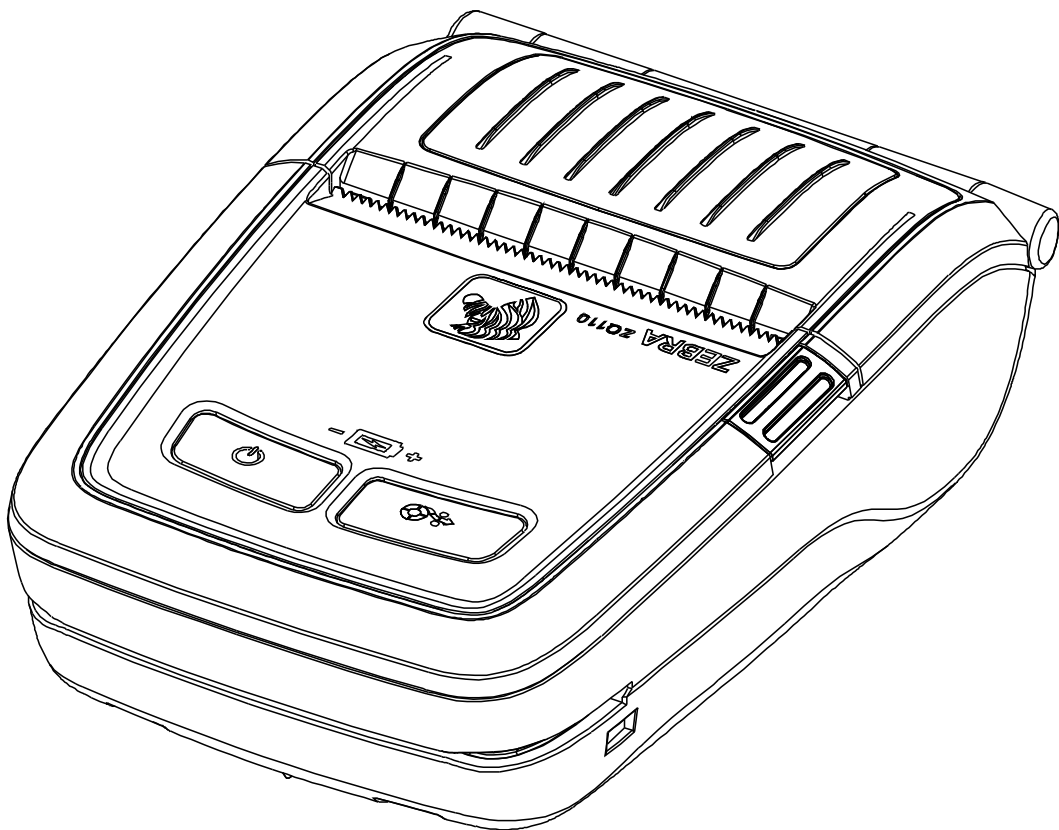




ZQ110

モバイルプリンターユーザーマニュアル



Made for



iPod



iPhone



iPad

目次

※ 説明書について	7
1. 構成品の確認	14
2. 製品の部品名	15
3. 設置および使用法	16
3-1 バッテリー設置	16
3-2 バッテリー充電	16
3-2-1 バッテリー充電器の使用法	16
3-2-2 1口バッテリー充電器(別売品)の使用法	17
3-2-3 シガージャックアダプター(別売品)の使用法	17
3-2-4 1口ドッキングクレードル(別売品)の使用法	18
3-2-5 4口バッテリー充電器 / 4口ドッキングクレードル(別売品)の使用法	19
3-2-5-1 ケーブル接続	19
3-2-5-2 バッテリー充電(プリンター)	20
3-3 用紙設置	21
3-4 ベルトクリップの使用法	22
3-5 ベルトストラップ(別売品)の使用法	23
3-6 保護ケース(別売品)の使用法	24
3-7 車両スタンド(別売品)の使用法	25
3-8 コントロールパネルの使用法	26
3-9 MSR の使用法	27
4. セルフテスト	28
5. ブラックマーク紙の印刷	31
5-1 ブラックマーク機能の設定	31
5-2 自動調整機能	31
6. iOS MFiモード設定(選択事項)	32
7. 周辺装置の接続	33
7-1 ブルートゥース®接続	33
7-2 無線 LAN	33
7-3 インターフェースケーブル接続	33
8. プリンターの掃除	34
9. 付録	35
9-1 製品仕様書	35
9-2 認証	36
9-3 ラベル類型	38

■ 所有権

この文書はZebra Technologies社の所有権情報を含みます。この情報はここで説明する装備を作動して維持する当事者の使用と情報のためにのみ使うことに目的を置きます。Zebra Technologies社の明示的な書面承認なくこのような財産上の情報を使用、複製、または他の目的のために他人に公開することを禁じます。

製品性能の向上

製品性能の持続的な向上はZebra Technologies社の政策であるため、すべての仕様と表示を通知なく変更することがあります。

FCC適合性宣言

参考：この装備はFCC規定15部に基づいてClass Bデジタル装置の制限事項を遵守します。この制限事項は住居地域に設置した際、有害な干渉から適切な保護を提供することに目的があります。この装備は無線周波数エネルギーを生成して使用し、放射することがあるので指針に従って設置して使用しない場合、無線通信に有害な干渉を招く恐れがあります。しかし、特定の設置によって干渉が発生しないと保障することはできません。この装備によってラジオまたはテレビ受信に有害な干渉が発生する場合(装備をoff/onにしてみればわかる)、使用者は以下の措置のうち一つ以上を遂行して干渉を除去することを推奨します。

- 受信アンテナの方向を再調整するか位置を再び定めます。
- 装備と受信機との距離を伸ばします。
- 装備を受信機が接続されていないコンセントまたは回路に接続します。
- 販売者または熟練したラジオ/テレビ技術者に助けを要請します。

警告：無線周波数の放射に露出。FCC RF露出要求事項に従うために、この装備はこの文書で説明する作動条件と指針に従って使用しなければなりません。

参考：この装置は周辺機器で遮蔽ケーブルを用いてテストしました。遮蔽ケーブルは適合性を保障する装置と一緒に使用しなければなりません。

Zebra Technologies社の明示的な承認なく装備を変更または改造する場合、この装備を作動する使用者の権限が取り消されることがあります。

カナダ適合性宣言

このB等級デジタル装置はカナダIES-003によります。

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

“IC:” 装備仕様番号はカナダ情報通信機器認証規格を満足することを意味します。しかし、認証された製品の作動が使用者を満足させるということは意味しません。

責任の限界

この文書で正確な情報を提供するために最善を尽くしたため、Zebra Technologies社は誤った情報または脱落に対して責任を負いません。Zebra Technologies社はそのような誤謬を修正するための権利を所有し、それに対する責任を負いません。

間接損害に対する無責任

いかなる場合にも、Zebra Technologies社または一緒に提供する製品(ハードウェアとソフトウェア含む)の生成、生産または納品に関連した者は、もしZebra Technologies社で損傷の可能性について通知したことがあったとしても、そのような製品の使用、使用の結果または使用できないことによって発生する損害(業務利益の損失、業務妨害、業務情報の損失および他の金銭上の損失などいかなる形態の損害も含む)に対していかなる責任も負いません。一部地域の場合、間接損害または事故による損害に対する排除を許容しないため、上で言及した制限が適用されないことがあります。

著作権

この説明書とここで説明するラベル印刷エンジンの著作権はZebra Technologies社で所有します。この説明書またはラベル印刷エンジンのソフトウェアに対する承認されていない複製の場合、1年以内の拘禁と\$10,000以下の罰金が賦課されることがあります(17 U.S.C. 506)。著作権違反者は民事責任の適用を受けることがあります。

この製品はZPL®, ZPL II®, and ZebraLink™ programs; Element Energy Equalizer® Circuit; E3®およびAGFAフォントを含むことがあります。Software © ZIH Corp. 世界的な版權所有。

ZebraLinkとすべての製品の名前および番号はZIH Corp.の商標であり、Zebra, the Zebra logo, ZPL, ZPL II, Element Energy Equalizer Circuit, E3 CircuitはZIH Corp.の登録商標です。世界的な版權所有。

Monotype®, Intellifont®, UFST®は米国特許庁に登録されたMonotype Imaging, Inc.の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

Andy™, CG Palacio™, CG Century Schoolbook™, CG Triumvirate™, CG Times™, Monotype Kai™, Monotype Mincho™, Monotype Sung™はMonotype Imaging, Inc.の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

HY Gothic Hangul™はHanyang Systems, Inc.の商標です。

Angsana™はUnity Progress Company (UPC) Limitedの商標です。

Andale®, Arial®, Book Antiqua®, Corsiva®, Gill Sans®, Sorts®, Times New Roman®は米国特許庁に登録されたThe Monotype Corporationの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

Century Gothic™, Bookman Old Style™, Century Schoolbook™はThe Monotype Corporationの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

HGP Gothic BはRicoh company, Ltd. の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

Univers™はHeidelberger Druckmaschinen AGの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。Heidelberger Druckmaschinen AGで全体を所有する子会社であるLinotype Library GmbHを通じて排他的に認可されます。

Futura®は米国特許庁に登録されたBauer Types SAの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

TrueType®は米国特許庁に登録されたApple Computer, Inc.の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

すべての他の製品の名前は該当する所有者の財産です。

すべての他の商標の名前、製品の名前または商標は該当する保有者に属します。

©2014 ZIH Corp.

■ ZQ110の紹介

このユーザーマニュアルはZQ110シリーズプリンターの使用に必要な情報を提供します。ZQ110と一緒に提供される追加マニュアルリストはマニュアル情報セクションを参照してください。

包装の開封および検査

運送過程で発生しうる破損に対してプリンターを検査します。

- 破損があるか外観全体を確認します。
- 中間カバー(印刷開始セクションの“用紙設置”参照)を開けて用紙設置位置に破損があるか検査します。
- 運送しなければならない場合、箱とすべての包装材を保管します。

破損申告

運送破損を発見した場合：

- 運送会社に直ちに破損を通知し、破損報告書を提出してください。Zebra Technologies社はプリンターの運送過程で発生するいかなる破損に対しても責任がなく、保証政策に基づいてこのような破損の復旧費用を負担しません。
- 検査のために箱および包装材はすべて保管してください。
- Zebra公式販売業者に通知してください。

■ マニュアルのご案内

このユーザーマニュアルは製品の用法およびZQ110プリンター使用時に必要な非常措置に関する基本情報を記述しています。

※ ZQ110に関する追加情報は以下の追加マニュアルを参照してください。

1. Windows CEモジュールプログラムマニュアル

このマニュアルはWindows CEアプリケーションプログラムの開発に必要なdllファイルに関する情報を提供します。

2. Windowsドライバーマニュアル

このマニュアルはこの製品のためのWindowsドライバーのインストールと主な機能に関する情報を提供します。

3. 統合ユーティリティマニュアル

このマニュアルはこの製品の機能選択および作動条件の変更などに使われるソフトウェアに関する情報を提供します。

- VMSM(仮想メモリスイッチマネージャー)
 - 製品の基本作動条件、非ハードウェア的制御使用およびソフトウェア基盤の仮想スイッチ設定に関する情報を提供します。
- NVイメージダウンロードマネージャー
 - 反復印刷のためのイメージファイル(例：ロゴ)のダウンロードに関する情報を提供します。
- ファームウェアダウンロードマネージャー
 - 最新ファームウェアのダウンロードおよびインストールに関する情報を提供します。

4. ブルートゥース接続マニュアル

このマニュアルはこの製品とブルートゥース機能を備えた装置(Android/iOSスマートフォン)との接続に関する情報を提供します。

5. コマンドマニュアル

このマニュアルはこの製品で使用できる制御コマンドの機能とプロトコルに関する情報を提供します。

6. コードページマニュアル

このマニュアルはこの製品で使用できる各文字コードページに関する情報を提供します。

■ 安全注意事項

ZQ110プリンターを使用する際、以下に提供された推奨安全規定に従ってください。

警告

以下の指針に違反する場合、深刻な損傷が発生する恐れがあります。

1. 一つのマルチコンセントに複数の製品の電源を接続しないでください。過熱または火災が発生する恐れがあります。
 - プラグに湿気やホコリがある場合、使用する前に掃除してください。
 - プラグがコンセントによく合わなければ無理にささないでください。
 - 標準マルチプラグコンセントのみ使用してください。
2. 提供されたアダプターのみ使用してください。
 - 他のアダプターを使用するのは危険です。
3. プラグを抜くときケーブルを引かないでください。
 - ケーブルが損傷して火災やプリンター故障の原因となる恐れがあります。
4. プラスチック包装材(プリンターの包装に使われた)は子供の手の届かない所に置いてください。
5. 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。
6. ケーブルを無理に曲げたり重い物をのせたりしないでください。
 - 損傷したケーブルは火災の原因となる恐れがあります。

⚠ 注意

以下の指針に違反すれば、使用者が負傷またはプリンターが破損する恐れがあります。

1. プリンターから煙、臭気または騒音が発生する場合、以下の措置を取る前にプリンターの電源プラグを抜いてください。
 - プリンターの電源を**off**にし、電気コンセントからこの装置の電源プラグを抜きます
 - 復旧するには**Zebra Technologies**公式サービス提供業者にお問い合わせください
2. 防湿剤(プリンターの包装に使われたシリカゲル)は子供の手の届かない所に置いてください。
3. プリンターには正規商品アクセサリのみ使用し、プリンターを解体したり復旧したりしないでください。
 - すべてのサービス交換は公式サービス提供業者にお問い合わせください。
 - 用紙切断バーの刃には触れないでください。
4. 液体や異物がプリンターにつかないように注意してください。
 - 物質や液体がプリンターの中に入れば、直ちにプリンターの電源プラグを抜き、**Zebra Technologies**公式サービス提供業者が確認するようにしてください。

■ バッテリー安全注意事項

製品を使用する前にユーザーマニュアルをよく読んでください。

バッテリーの過熱、火災および爆発破損、または性能および製品寿命の低下を防ぐには、バッテリーを注意して取り扱い、以下の指針に従ってください。

危険

1. バッテリー設置位置に液体が入ったり漏れて入ったりしないようにしてください。
2. 温度が高いところでバッテリーを保管または使用しないでください。
3. バッテリーを充電する際、専用充電器を使用し、**Zebra**が提示する充電規定に従ってください。
4. バッテリーには陽極と陰極が明確に表示されています。バッテリーを充電器または製品に挿入する際、バッテリーが正しく整列しているか確認してください。
5. バッテリーを加熱したり火の中に入れたりしないでください。
6. バッテリーの陽極(+)と陰極(-)がどんな金属にも接しないようにしてください。また、他の金属製品と一緒にバッテリーを保管および携帯しないでください。
7. バッテリーに強い衝撃が加えられないようにしてください。
8. 鋭い物体でバッテリーに穴をあけたり、重い物で衝撃を加えたりしないでください。バッテリーの過失性短絡を避けてください。バッテリーターミナルが伝導性材料に接すれば短絡が発生し、このような短絡は火傷および負傷の原因になったり、火災を生じさせたりする恐れがあります。
9. バッテリーをハンダ付けしないでください。
10. バッテリーを解体または変形しないでください。
11. 直射日光の下または熱源の近くで充電しないでください。
12. バッテリーを60°C以上の高温に露出しないでください。また、暑い場所や湿気のある場所で使用または保管しないでください。
13. バッテリーが損傷または外観が変形した場合、使用しないでください。

⚠ 警告

1. 子供が飲み込まないように子供の手の届く所にバッテリーを置かないでください。子供がバッテリーを飲み込んだ場合、直ちに医師に相談してください。
2. バッテリーを電子レンジまたは高電圧の電子機器の中に置かないでください。
3. 基本バッテリーと異なる容量または種類のバッテリーを一緒に使用したり結合したりしないでください。
4. バッテリーの使用、保管または充電中に正常作動時とは異なる変な臭いまたは状態(例：凝結、変色、変形など)が感知されれば、製品または充電器からバッテリーを分離して使用を中断してください。
5. 推奨充電時間後にもバッテリーが充電されなければ充電を中断してください。
6. バッテリーから電解液が漏れてこの溶液が目に入ったら、直ちにきれいな水で目を洗って医師に相談してください。そのようにしない場合、深刻な視力損傷を招く恐れがあります。

⚠ 注意

1. 高温または強力な直射日光に露出した所にバッテリーを置いたり使用したりしないでください。
2. 静電気が発生(製造業者の製品保証で推奨する水準を超過)しやすい所でバッテリーを使用しないでください。
3. バッテリーの使用温度範囲は以下のとおりです。この範囲以外でバッテリーを使用する場合、バッテリーの過熱および破損が発生する恐れがあり、性能と製品寿命が低下することがあります。
 - a. 充電 : 0 ~ 40°C
 - b. 製品使用 : -20 ~ 60°C
 - c. 保管 : -20 ~ 60°C (30日)
 - d. 長期保管 : -20 ~ 40°C (90日)
4. 充電指針はZQ110 4口バッテリー充電器設置案内書をよく読んでください。
5. 初めて使用する際、変な臭い、過熱または異常な状態が感知されれば使用を中断し、**Zebra Technologies**公式サービス提供業者にお問い合わせください。
6. 子供の手の届かない所にバッテリーを保管してください。使用中には充電器および製品を子供の手の届かない所に置いてください。
7. バッテリーが漏れてその溶液が肌や服についた場合、直ちに溶液がついたところをきれいな水で洗い落としてください。
8. 使用前にユーザーマニュアルと注意事項をよく読んでください。
9. プリンターのバッテリーを交換する際、製造業者が本来設置したのと同じバッテリーをご使用ください。使用したバッテリーは製造業者が提供した指針に従って処理してください。

⚠ 推奨事項

1. プリンターバッテリーの挿入および分離に関する指針はユーザーマニュアルを読んでください。
2. バッテリーは部分的に充電された状態で提供されます。初めてプリンターを使用する前にバッテリーを完全に充電しなければなりません。バッテリーを充電するにはプリンターと一緒に提供される専用充電器をご使用ください。
3. バッテリーの誤った使用を防ぐには製品ユーザーマニュアルをよく読んでください。
4. ユーザーマニュアルに表示された正常な充電時間を超過してバッテリーを充電しないでください。
5. バッテリーを長期間使用する計画がなければ、プリンターからバッテリーを分離して湿度が低い所に保管してください。バッテリーを設置したままプリンターを保管する場合、湿度が高い所は避けてください。高い湿度では酸化が発生する恐れがあり、プリンターの性能が低下することがあります。
6. 使用後には(作業交代終了時)プリンターの電源を**off**にしてください。そのようにしない場合、プリンターの性能低下の原因となる恐れがあります。
6. 長時間使用していないバッテリーは十分に充電されないことがあります。今後の使用のためにバッテリーを保管する場合、**6ヶ月**ごとに製造業者が推奨する状態でバッテリーを充電してください。そのようにしない場合、バッテリーの性能および製品寿命が低下することがあります。
8. バッテリーターミナルが汚れた場合、使用前に乾いた布で拭き取ってください。そのようにしない場合、停電またはプリンターの充電問題が発生することがあります。
9. 各バッテリーには製品寿命があります。製品の使用時間が短くなればバッテリーを交換してください。使用したバッテリーのターミナルはテープで巻いて処理前に絶縁します。

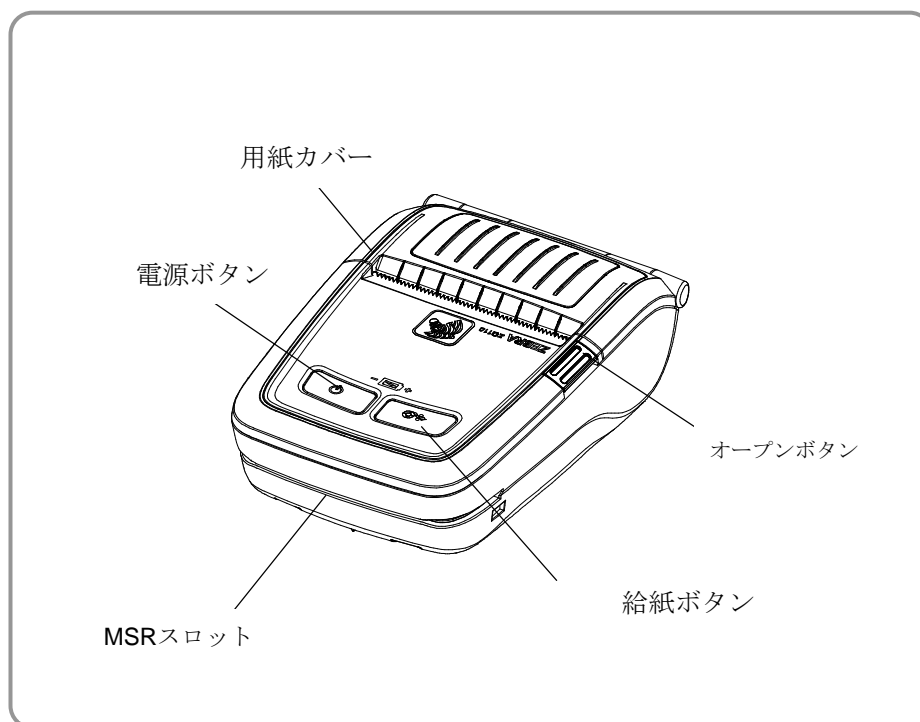
1. 構成品の確認

破損または脱落した品目がある場合、代理店にお問い合わせください。

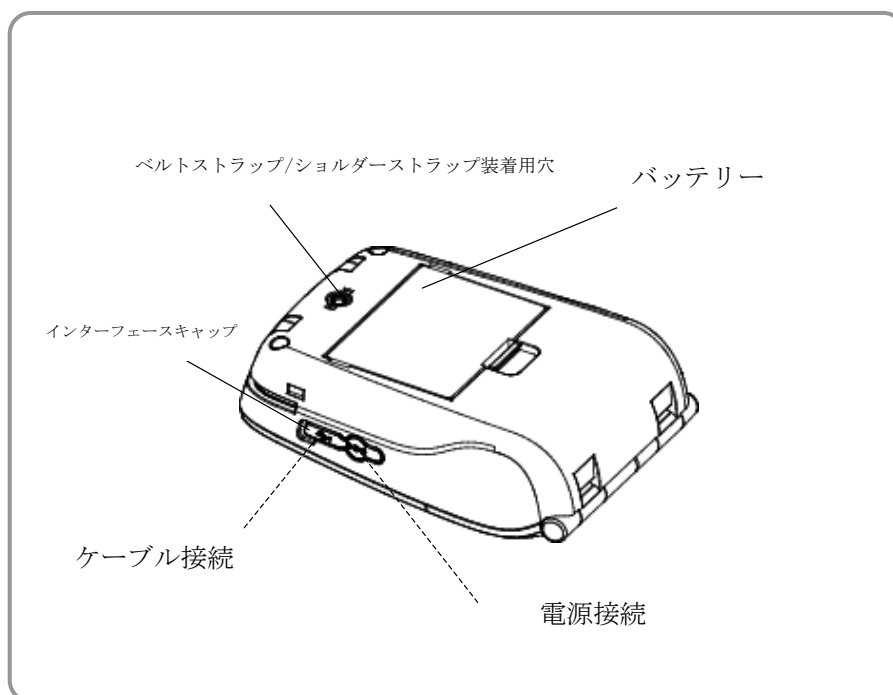


2. 製品の部品名

• 前面

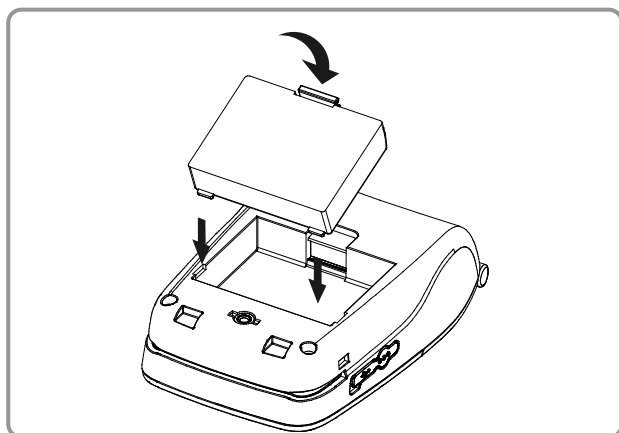


• 後面



3. 設置および使用法

3-1 バッテリー設置



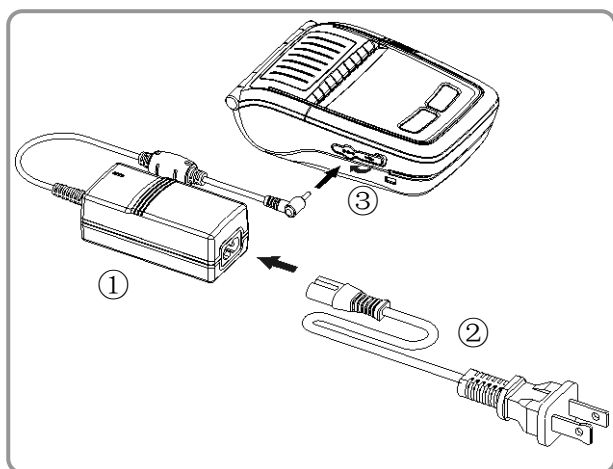
1. プリンターの底にバッテリーを挿入してバッテリーフックが正しく合っているか確認してください
2. カチャッと音がするまで溝にバッテリーを押し込んでください

参考

バッテリーは購入時に完全に充電された状態ではないので、製品の使用前にバッテリーを充電してください。(ACアダプターまたは選択的に1口バッテリー充電器/4口バッテリー充電器使用)

3-2 バッテリー充電

3-2-1 バッテリー充電器の使用法



1. プリンターの電源を切ってください
2. 電源コード①をACアダプター②に接続してください
3. インターフェースキャップ③を開けてください
4. ACアダプター②をプリンターの電源コネクタに接続してください
5. 電源コードを電気コンセント①にさしてください

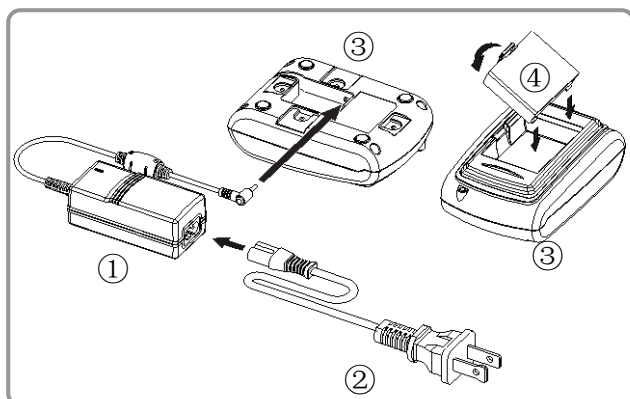
注意

Zebraで提供するACアダプターを使用しない場合、プリンターに深刻な損傷が発生する恐れがあります。Zebraはそのような損傷に対していかなる法的責任もありません(プリンターとACアダプターの電圧および電流仕様が一致しなければなりません)。

警告

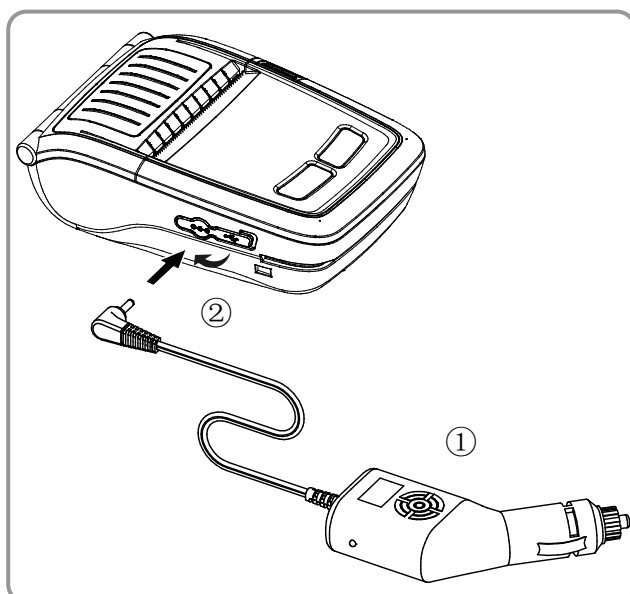
バッテリーを充電する前にプリンターの電源を切ってください。

3-2-2 1口バッテリー充電器(別売品)の使用法



1. 電源コード①をACアダプター②に接続してください
2. ACアダプター②を1口バッテリー充電器③の電源コネクタ(底にある)に接続してください
3. 電源コード①を電気コンセントにさしてください
4. バッテリー④を1口バッテリー充電器③にカチャッと音がするまで押し込んでください

3-2-3 シガージャックアダプター(別売品)の使用法



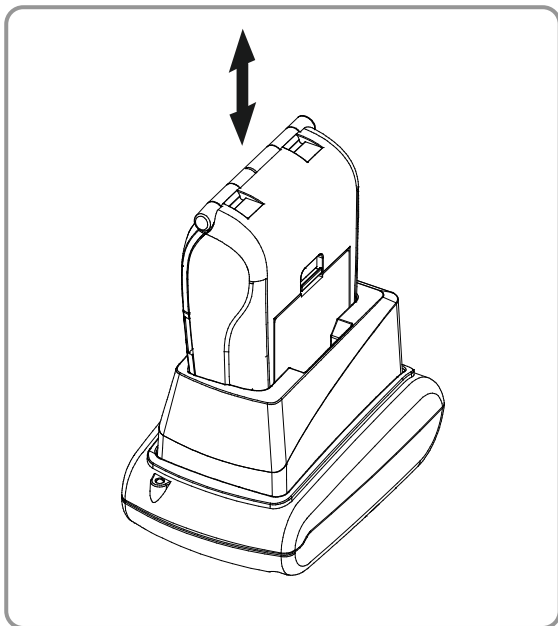
1. プリンターの電源を切ってください
2. シガージャックアダプター①を車両のシガージャックに接続してください
3. 外部インターフェースキャップ②を開けてください
4. シガージャックアダプター①を電源コネクタに接続してください

⚠ 注意

Zebraで提供しないシガージャックアダプターを使用する場合、プリンターが損傷する恐れがあります。Zebraはそのような損傷に対していかなる法的責任も負いません。

⚠ 警告

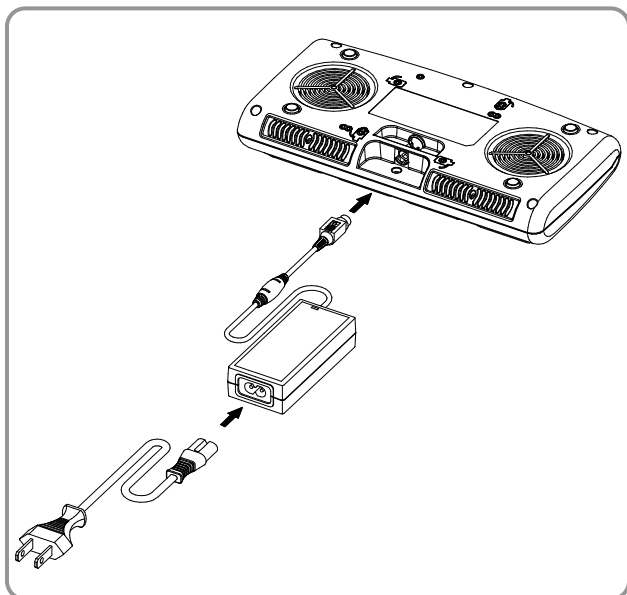
バッテリーを充電する前にプリンターの電源を切ってください。

3-2-4 1口ドッキングクレードル(別売品)の使用方法

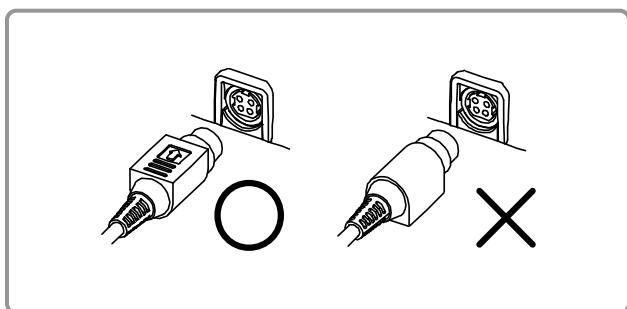
1. プリンターの電源を切ってください
2. 図のように1口ドッキングクレードルにプリンターを押し込んでください
3. カチャッと音がするまでプリンターを押し込んでください
4. プリンターが設置されれば充電が始まります
5. 分離するにはプリンターを引き抜いてください

⚠ 注意

外部接続ジャックがあるバッテリーを使用してください。

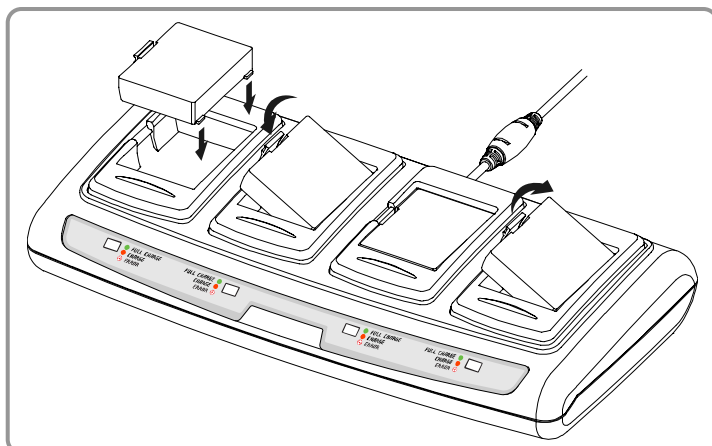
3-2-5 4口バッテリー充電器 / 4口ドッキングクレードル(別売品)の使用方法**3-2-5-1 ケーブル接続**

1. 電源コードをアダプターに接続し、このアダプターを4口バッテリー充電器/4口ドッキングクレードルの底にある電源コネクタに接続してください。
2. 電源コードを電源コンセントにさしてください。入力電力は100-240VAC, 50/60Hz, 1.0Aです。
3. 電源が入れば黄色LED、緑色LEDおよび赤色LEDが3秒間点灯します。

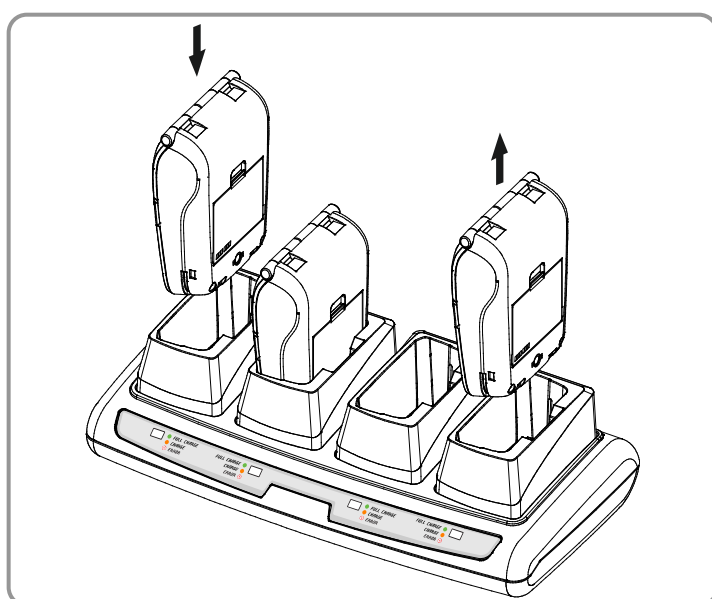
**⚠ 警告**

指定されたAC/DCアダプター(12VDC, 3A)のみ使用してください。

3-2-5-2 バッテリー充電(プリンター)



1. 図のようにバッテリーフックを用いて4口バッテリー充電器にバッテリーを挿入してください。
2. カチャッと音がするまでバッテリーを押し込んでください。
3. バッテリーが完全に挿入されれば充電が始まります。バッテリーは8.4VDC, 0.8Aで充電されます。
4. フックを持ち上げてバッテリーを上引き抜いてください。



1. プリンターの電源を切ってください。
2. 図のように4口ドッキングクレードルにプリンターを押し込んでください。
3. カチャッと音がするまでプリンターを押してください。
4. プリンターが設置されれば充電が始まります。
5. 充電が完了すればプリンターを引き抜いてください。

⚠ 注意

外部接続ジャックがあるバッテリーを使用してください。

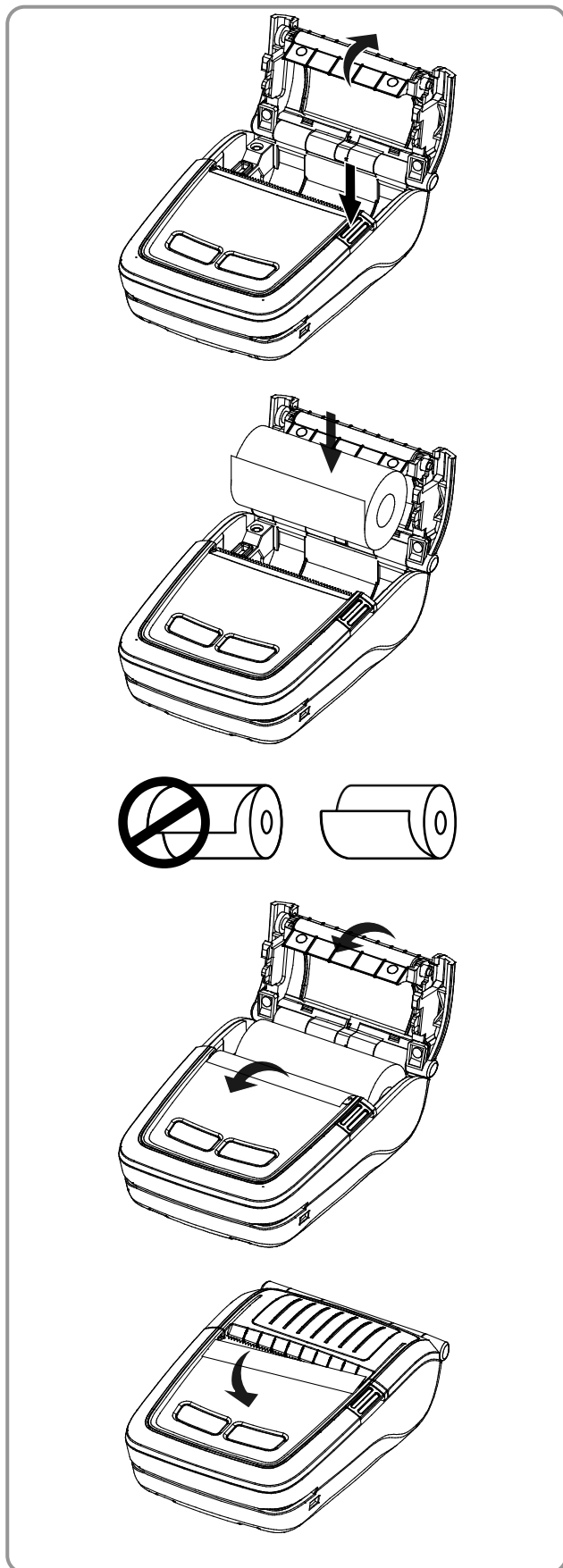
📎 参考

バッテリーの充電状態の説明は以下のとおりです。

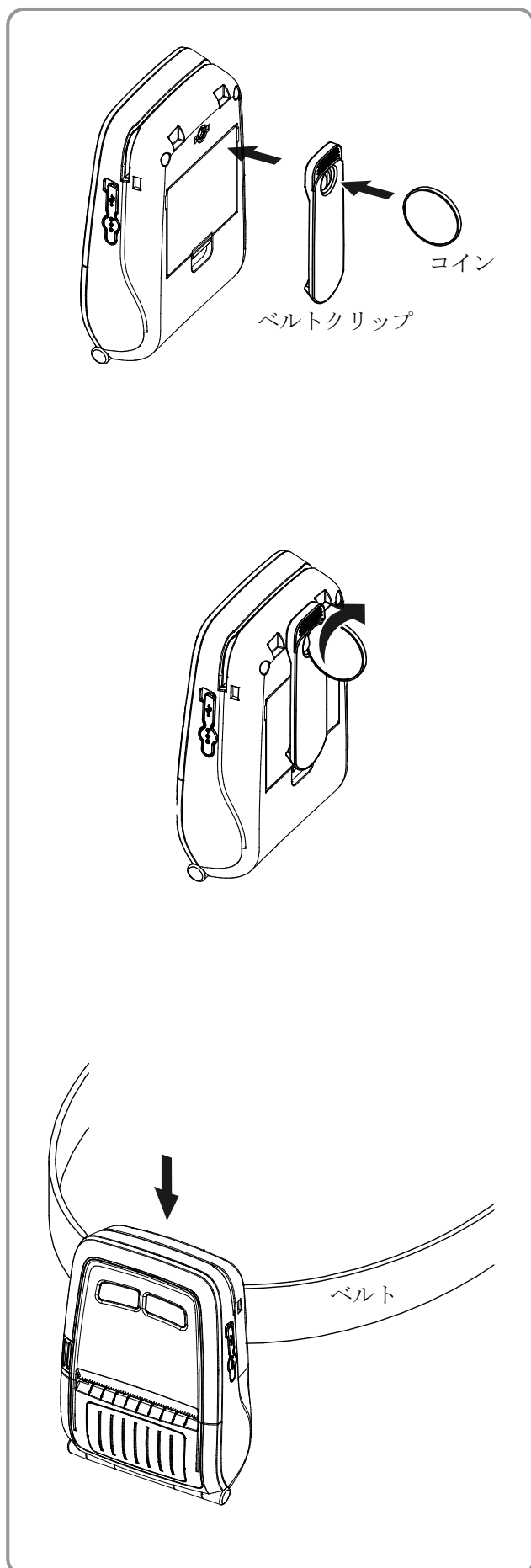
LED	充電状態	充電時間
黄色LED点灯	充電中	2.5時間
緑色LED点灯	充電完了	
赤色LED点滅	エラー バッテリー交換または再設置	

⚠ 注意

1. 充電器の赤色LEDが点滅すれば、バッテリーを再設置してください。
2. 4～5回再装着しても赤色LEDが点滅すれば、販売者または購入先にお問い合わせください。
3. 充電器の種類および外部温度により充電時間が変わることがあります。

3-3 用紙設置

1. オープンボタンを押して用紙カバーを開けてください。
2. 図のように用紙を入れてください。(空いている芯は取り除く)
3. 用紙の方向に注意してください。
4. 図のように用紙を前に引いた後、用紙カバーを閉めてください。
5. 余分の用紙はプリンター前面に引き出して切り取ってください。

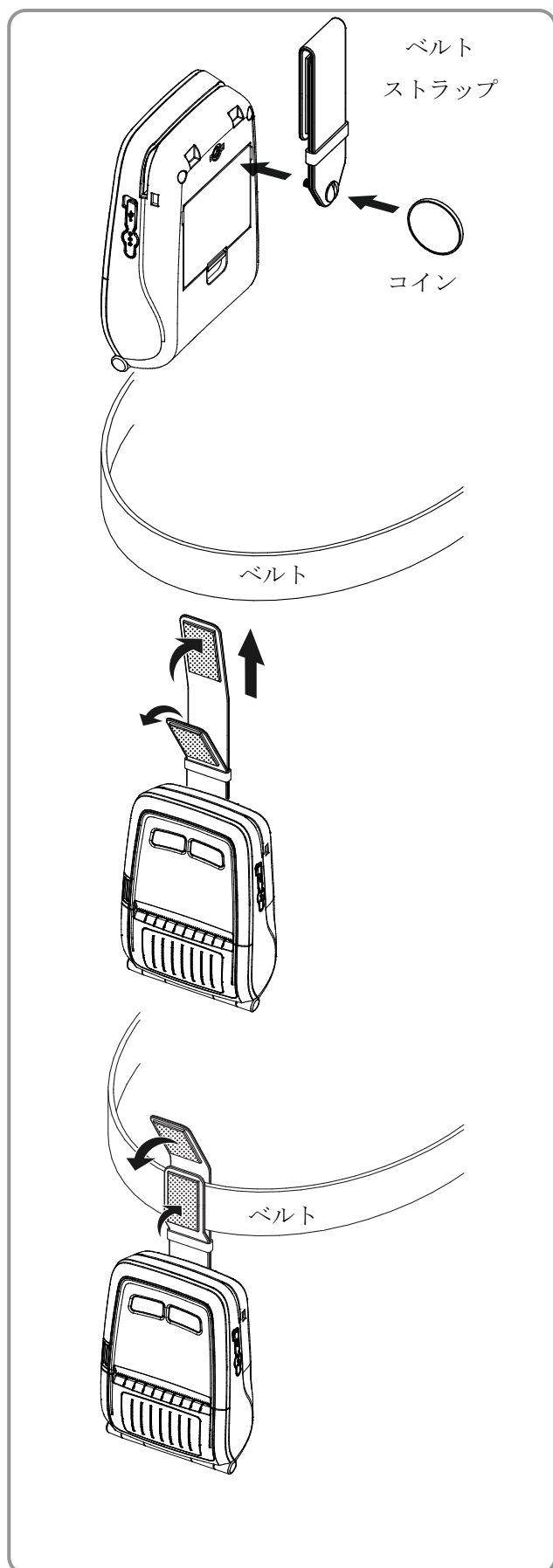
3-4 ベルトクリップの使用法

1. ベルトクリップのねじをベルトクリップ装着穴にはめてください。

2. 図のようにコインなどの物体を用いてベルトクリップのねじを締めてください。(組み立てる方向に注意してください)

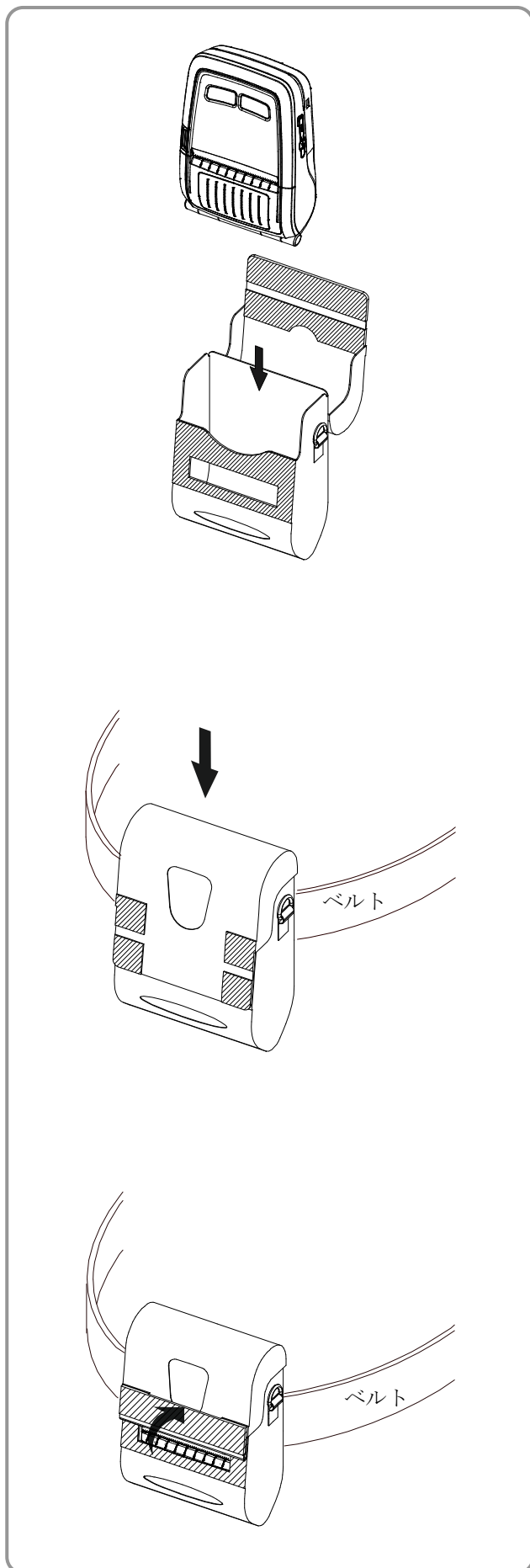
3. このクリップをベルトの上から押し込んでください。

3-5 ベルトストラップ(別売品)の使用法



1. ベルトストラップのねじをベルトストラップの穴にはめてください。
2. 図のようにコインを用いてベルトストラップを締めてください。
3. ベルトストラップのベルクロを剥がしてください。
4. ベルトストラップをベルトの上に押し込んでください。
5. 図のようにベルクロを付着してください。

3-6 保護ケース(別売品)の使用法



1. 保護ケースの上端カバーを開けてください。

2. 図のようにプリンターを保護ケースに挿入してください。

3. 上端カバーを閉めてください。

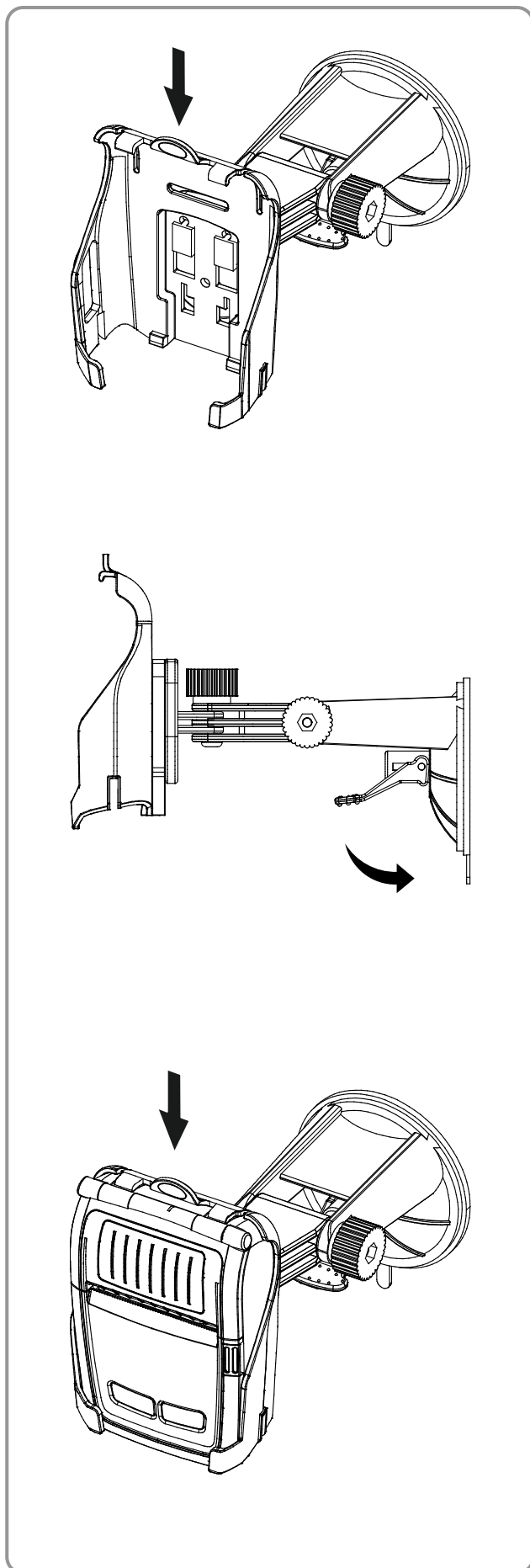
4. 保護ケースの後ろにあるクリップを用いてベルトに接続してください。

5. 図のようにプリンターを使用する際、用紙排出器を開けてください。

 参考

保護ケースのクリップは30°ずつ2段階で回転させることができます。(最大60°)

3-7 車両スタンド(別売品)の使用法

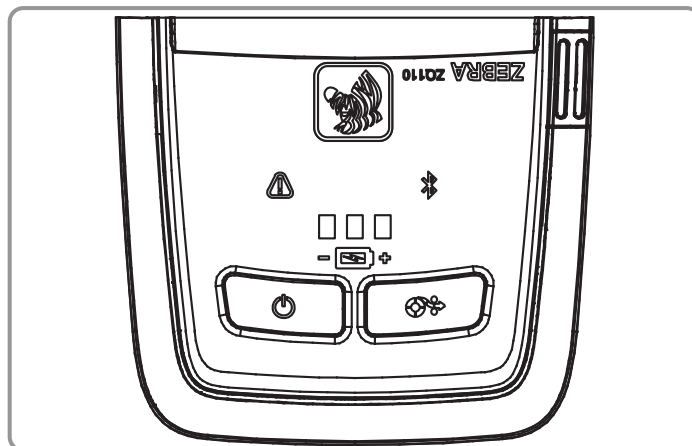


1. 固定装置に車両用スタンドを接続してください。

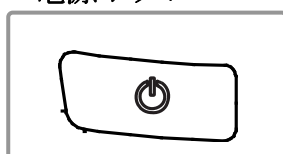
2. 固定装置を適当に調整してガラスに吸着プレートをあてた後、レバーを押して位置を固定してください。(ダッシュボードに装着する場合、ディスクパッド使用。)

3. 図のようにプリンターを車両用スタンドに完全に押し込んでください。(カチャッと音がするまでプリンターを押します)

3-8 コントロールパネルの使用法

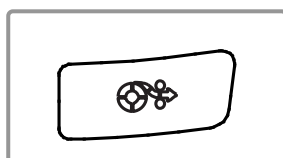


• 電源ボタン



このボタンはプリンターの電源をon/offにするとき使われます。プリンターがoffのときにこのボタンを約2秒間押せば電源がonになります。プリンターがonのときにこのボタンを約2秒間押せば電源がoffになります。

• 給紙ボタン



用紙を手動で供給するにはこのボタンを押してください。また、セルフテストおよび16進数を出力するときに使われます。

1. セルフテストの情報は“4. セルフテスト”を参照してください
2. 16進ダンプに関してはサービスマニュアルを参照してください

• バッテリー状態LED (緑色)



1. 3つの緑色LEDが点灯していれば、バッテリーが完全に充電された状態です。
2. 2つの緑色LEDが点灯していれば、バッテリーの50%が充電された状態です。
3. 1つの緑色LEDが点灯していれば、バッテリーは最も低い充電状態です。
4. 1つの緑色LEDが点滅していれば、バッテリーを充電するか、交換してください。

• エラーLED (赤色)



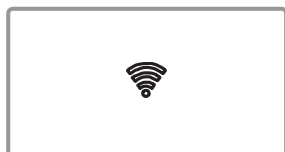
1. 赤色LEDが点灯していれば、用紙カバーが開いている状態です。
2. 赤色LEDが点滅していれば、用紙不足か用紙ヘッドが過熱している状態です。(用紙ロールを交換するか最小10分以上プリンターをonにしておいてください)
3. 赤色LEDが点滅し続ければ、製品により深刻な問題がある状態の可能性がります。公式サービス代理店にお問い合わせください。

• ブルートゥースLED (青色)



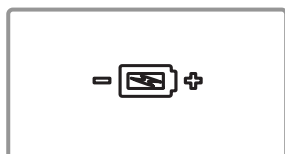
1. 青色LEDが点灯していれば、ブルートゥースが接続されている状態です。
2. 青色LEDが早く点滅すれば、プリンターと他の装置との間でデータが転送されている状態です。

• WIFI (緑色、黄色または赤色)



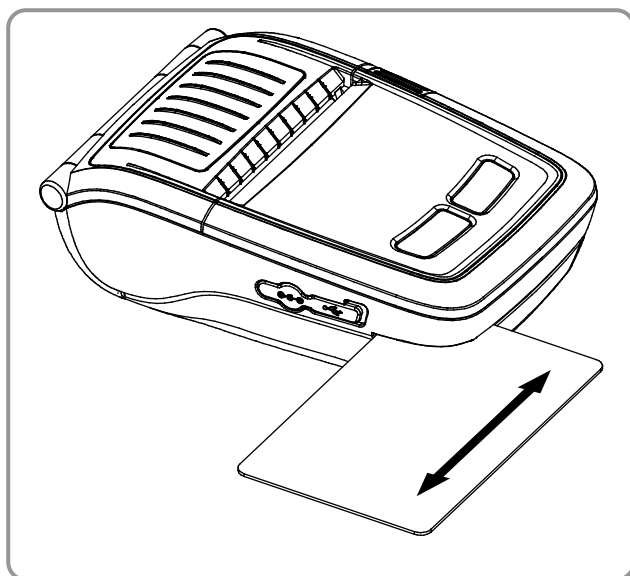
1. インフラストラクチャーモード
 - a. このLEDが消えていれば、無線信号を検索できません。
 - b. このLEDが赤色点滅していれば、信号が接続されている状態です。
 - c. このLEDが黄色点滅していれば、認証された状態です。
 - d. このLEDが緑色なら、信号が強い状態です。
 - e. このLEDが緑色点滅していれば、信号が弱い状態です。
 - f. このLEDが赤色なら、WLAN欠陥(認証エラー)です。
2. Ad-hoc/ WiFi直接モード
 - 信号の強度に関係なく緑色LEDが常に点滅します。

• 節電モード(白色)



節電モードでは白色LEDが明るくなったり曇ったり交互にゆっくり変わります。他のLEDは消えます。

3-9 MSR の使用法



1. 図のようにカードを挿入し、カードをどちらか一方方向にスライドさせてください(矢印参照)。

参考

カードが登録されない場合、カードを挿入してもう一度スライドさせてください。

4. セルフテスト

プリンターの細部設定はセルフテストを通じて確認できます。

• セルフテスト指針

1. プリンターの電源を**off**にして用紙カバーを閉めてください。
2. 給紙ボタンと電源ボタンを同時に押した状態でプリンターを**on**にします。
3. 印刷が始まったら二つのボタンを離してください。
4. ASCIIパターンの印刷物を見るには、給紙ボタンをもう一度押してください。
5. ASCIIパターンが印刷されれば、セルフテストが自動的に終了します。

5. ブラックマーク紙の印刷

5-1 ブラックマーク機能の設定

ブラックマーク紙はブラックマークモードでのみ使用できます。

- **設定操作**

1. プリンターの電源を**on**にしてください。
2. 用紙カバーを開けて給紙ボタンを**2秒以上**押してください。
3. 信号音が聞こえれば、用紙を挿入してカバーを閉めてください。
4. 領収書モードに戻るには、上の段階を繰り返してください。

- **メモリー転換を通じた設定**

- 統合ユーティリティツールのブラックマークモード転換セクションを参照してください。

5-2 自動調整機能

ブラックマーク紙印刷機能で印刷をするには、ブラックマーク紙のブラックバーを認識できなければなりません。ブラックマーク紙のブラックバーが正しく認識されなければ、自動調整機能をご使用ください。

- **自動調整指針**

1. ブラックマーク印刷モードでプリンターの電源を**off**にしてください。
2. 給紙ボタンを押した状態で電源ボタンを押してください。
3. 次の印刷物が出力されれば、電源ボタンを押して自動調整を遂行してください。

モード選択

自動調整：電源ボタン

セルフテスト：供給ボタン

4. 自動調整遂行時、プリンターは**3ページ**のブラックマーク紙を供給します。

6. iOS MFi モード設定(選択事項)

この製品はiOS装置とのBluetooth通信を可能にするMade for iOS(MFi)モードをサポートします。

• MFi モードの使用および未使用の設定方法 :

1. プリンターの電源をonにしてください。
2. 用紙カバーを開けてください。
3. 電源ボタンと給紙ボタンを2秒以上押してください。
4. ピーと音がすれば、カバーを閉めてください。
5. 以下のメッセージが印刷されれば、プリンターを再起動してください。
- iOSモード使用可能!!
プリンターを再起動してください!!
6. 上記の手順を繰り返せば、MFiモードが非アクティブになります。

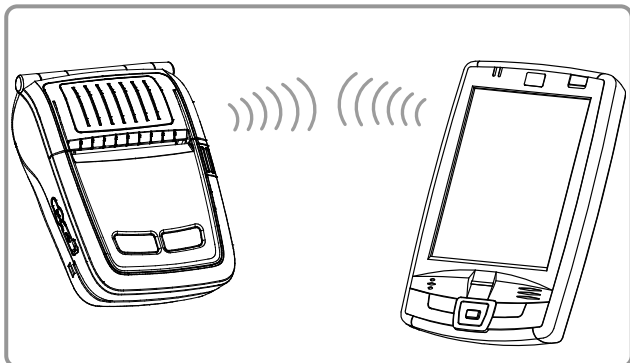
• iOSモードの確認 :

1. セルフテストを実行してください。
2. 印刷されたファームウェアバージョンに小文字“a”が含まれていれば(例 : V01.00 STDa)iOSモードが非アクティブ状態です。
3. 印刷されたファームウェアバージョンに小文字“i”が含まれていれば(例 : V01.00 STDi)iOSモードがアクティブ状態です。

7. 周辺装置の接続

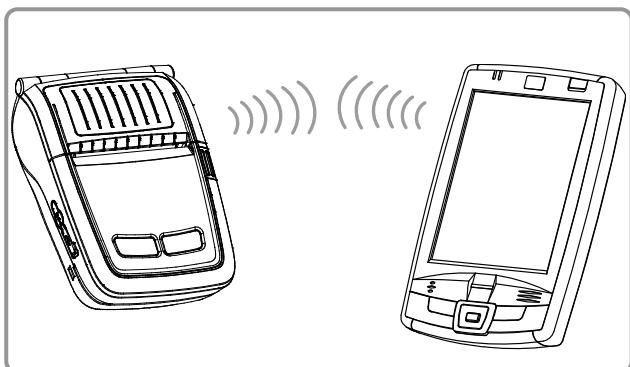
この製品はBluetooth通信およびケーブルを通じて他の装置と通信できます。

7-1 Bluetooth®接続



1. このプリンターはBluetooth通信機能を備えた装置に接続できます。プリンターがon状態で、接続された装置に表示されるか確認してください。
2. 装置でサポートされるBluetooth接続機能を使用してプリンターに接続してください。

7-2 無線 LAN

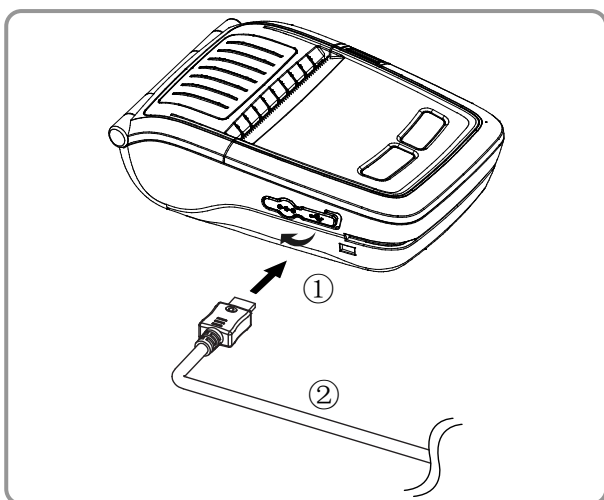


1. このプリンターはAd-hocおよびインフラストラクチャーモード(AP)でWLAN通信をサポートします。このプリンターはAd-hocモードおよびインフラストラクチャーモードのAPでPDAなどの他の装置およびPCサポート無線LAN通信に接続できます。

📎 参考

詳細はBluetooth/WLANマニュアルを参照してください。

7-3 インターフェースケーブル接続



1. インターフェースキャップ①を開けてください。
2. USBインターフェースケーブル(別売品)②をプリンターのケーブルコネクタに接続してください。

📎 参考

Zebraが提供するUSBケーブル(別売品)のみ使用してください。

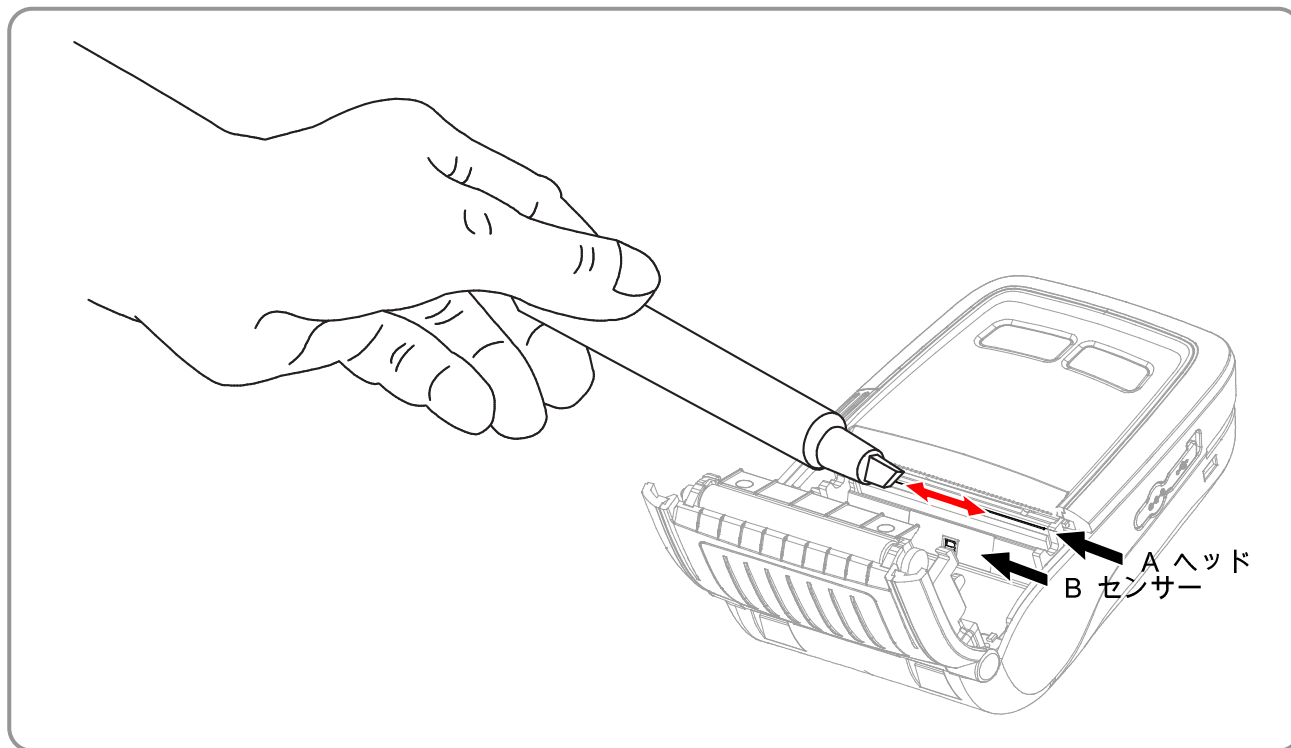
3. インターフェースケーブルを装置(PDA, PCなど)のUSBポートに接続してください。

📎 参考

プリンターと接続できるインターフェースケーブルはUSBタイプのみ使用可能です。

8. プリンターの掃除

プリンター内部にホコリが詰まっている場合、印刷の品質が低下することがあります。このような場合、以下の指針に従ってプリンターを掃除してください。



- 1) 用紙カバーを開け、用紙がある場合取り出してください。
- 2) Zebraクリーニングペンを使って印刷ヘッド(A)を掃除してください。クリーニングペンを印刷ヘッド(A)の中央から外側に押しつけて掃除してください。
- 3) クリーニングペンを使って用紙感知センサー(B)から紙粉を取り除いてください。
- 4) 印刷ヘッド(A)掃除後にはクリーニング溶液(クリーニングペンの)が完全に蒸発して乾くまで1-2分の間プリンターを使用しないでください。
- 5) 用紙を入れ、用紙カバーを閉めてください。

⚠ 注意

- 掃除前にプリンターの電源が**off**になっているか確認してください。
- 過熱した状態である場合もあるため、印刷ヘッドの掃除前に電源を**off**にして2-3分待機してください。
- 掃除する間、手が印刷ヘッドの加熱部につかないようにしてください。
- 印刷ヘッドは静電気によって損傷する恐れがあります。
- 印刷ヘッドが傷つかないようにしてください。
- ライナーレス紙が使われる場合、印刷ヘッドを周期的に掃除してください。推奨掃除周期はライナーレス紙を20ロール(100メートル)使用後または1週間に1回程度です。周期的に掃除しない場合、印刷品質の低下または印刷ヘッドの寿命が短くなることがあります。

⚠ 警告

- Zebraで提供するライナーレス紙のみご使用ください。他の用紙を使用する場合、製品保証が適用されません。
- Zebraクリーニングペン(部品番号 105950-03(12パック))をご使用ください。

9. 付録

9-1 製品仕様書

項目		説明	
印刷	印刷方式	熱転写方式	
	印刷速度	90mm/sec (領収書用紙), 60mm/sec(ライナーレス紙)	
	解像度	203 DPI	
	給紙モード	容易な用紙交換 (Easy paper loading)	
	文字サイズ	フォントA: 12 x 24 フォントB: 9 x 17 フォントC: 9 x 24	
	1ライン当たりの文字数	フォントA: 32 フォントB/C: 42	
	文字セット	英語: 95 拡張グラフィック: 128 x 33ページ 国別: 32	
	バーコード	1次元: UPC-A, UPC-E, Code 39, Code 93, Code 128, EAN-8, EAN-13, ITF, Codabar 2次元: PDF417, DATAMATRIX, QR Code, GS1 DataBar, Aztec (選択事項)	
	ドライバー	Windows XP(32/64ビット) / WEPOS / 2003サーバー(32/64ビット) / VISTA(32/64ビット) / 2008 Server(32/64bit) / 7(32/6ビット) / 8(32/64ビット)	
	SDK	Windows XP / WEPOS / 2003サーバー / VISTA / 2008 Server / 7 / 8 / CE 3.0以上	
	センサー	給紙案内、用紙カバーオープン	
カッター類型	切断バー(Tear-Bar)		
言語	使用者言語サポート		
用紙	用紙形態	領収書	ライナーレス
	用紙種類	感熱紙	感熱紙
	用紙ロール外径	最大 ø30 mm (1.18 in.)	最大 ø30 mm (1.18 in.)
	幅	57.5 ± 0.5 mm (2.26" ± 0.2 in.)	57.5 ± 0.5 mm (2.26" ± 0.2 in.)
	厚さ	0.06 - 0.1 mm (0.0024 in.-0.0040 in.)	0.08 ± 0.008 mm (0.0031in. ± 0.00031in.)
信頼度	プリンター	50 km (領収書用紙), 10 km (ライナーレス紙)	
	バッテリー	最大500回再充電可能	
通信	インターフェース	USB, Bluetooth Class2 V3.0 + EDR 無線LAN 802.11 b/g/n * ブルートゥースまたは無線LAN機能がある装置に対してのみ通信可能	
ACアダプター	入力	電圧: 100-250 VAC 電流: 0.5A (最大110VA)	
	出力	電圧: 8.4 VDC 電流: 0.8A * 充電電流および充電時間は充電器(別売品)のタイプによって異なる。	
バッテリー	種類	リチウムイオン (Lithium-ion)	
	出力	電圧: 7.4 VDC (8.4-6.8VDC使用可能) 容量: 1200 mAh	
	充電時間	2.5時間	
使用条件	温度	プリンター: -15-50°C(5-122°F) バッテリー: 0-40°C(32-104°F) バッテリー放電: -20-60°C(-4-140°F)	
	湿度	プリンター: 10-80% RH (非凝縮) バッテリー: 20-70% RH (非凝縮, 8ページの温度条件参照)	
寸法	プリンター	80.1mm x 118.8mm x 37.7mm (3.15 in. x 4.68 in. x 1.48 in.)	
重量	プリンター	プリンター: 190g (0.42 lbs) プリンター + バッテリー: 242g (0.53 lbs) プリンター + バッテリー + 用紙: 273g (0.60 lbs) パッケージ: 約670g (1.5 lbs)	
アクセサリ	基本パッケージ	標準型バッテリー, ACアダプター, ベルトクリップ, 用紙, 電源コード	
	別売品	外部接続ジャックがあるバッテリー, 保護ケース, ショルダーストラップ, ベルトストラップ, 車両用スタンド, USBケーブル, シガージャックアダプター, 4口ドッキングクレードル, 4口バッテリー充電器, 1口バッテリー充電器, 4口バッテリー充電器/ドッキングクレードル用アダプター	

参考

プリンターの製品仕様書は通知なく変更されることがあります。

9-2 認証**1. WEEE (Waste Electrical and Electric Equipment)**

This mark shown on the product or its literature indicates that the corresponding item should not be discarded at the end of its working life with other household waste. To prevent possible harm to the environment or human health from uncontrolled waste disposal, please separate marked items from other types of waste, and recycle them responsibly to promote the sustained reuse of material resources. Household users should contact either the retailer where they purchased this product, or their local government office for details on where and how they can conduct environmentally safe recycling of such items. Commercial users should contact their suppliers and check the terms and conditions of purchase contracts. This product should not be combined with other commercial waste for disposal.

2. この装備は室内用であり、すべての通信配線は建物内部に制限されます。
3. スイッチは電源遮断装置です。危険がある場合、スイッチを切ってください。
4. 以下のブルートゥースマーク **D022644** はブルートゥース **SIG** 認証があるモデルにのみ適用できます。
5. “この製品は“**クラス2**”と表示され、定格出力が**8.4 V DC**、**0.8 A**である指定されたバッテリー充電器(アダプター)を通じて電源供給されるようになっています。”を含めて指定された(**Class 2**)電源バッテリー充電器(アダプター)を正しく選択するための指示事項があります。



⚠ 警告**リチウムイオンバッテリーパック**

<警告> バッテリーには過熱、火災および爆発の危険があります。このような危険を防ぐには、以下の指示事項に従ってください。

- 肉眼で識別が可能なほど膨張したバッテリーは危険です。Zebraまたは地域代理店にお問い合わせください。
- Zebra ZQ110充電器のみご使用ください。
- 火気に近づけないでください。(電子レンジの中に置かないでください)
- 使用および保管中にはバッテリーパック周囲の風通しが円滑でなければなりません。
- バッテリーポートがネックレス、コイン、鍵または時計のような金属製品に接しないようにしてください。
- Zebraまたは携帯電話製造業者が保証するリチウムバッテリーのみご使用ください。
- バッテリーパックを解体、または圧縮したり穴をあけたりしないでください。
- 高い所からバッテリーパックを落としたり強い衝撃を加えたりしないでください。
- 60°Cを超過する高温にバッテリーを露出しないでください。
- 湿度が高い所に置かないでください。

廃棄指針

- 使い切ったバッテリーパックはむやみに廃棄しないでください。
- バッテリーパックを焼いたり火の中に入れたりして廃棄しないでください。火災および爆発の危険があります。
- 該当国家または地域で規定する方法によりバッテリーパックを廃棄してください。

充電推奨事項

- 火災や爆発の危険を避けるには、指示マニュアルに従ってバッテリーパックを充電してください。

FCC遵守情報

この装置はFCC規定15部を遵守します。この装置の作動は以下の二つの条件の制限を受けます。(1)この装置は有害な電波妨害を発生しません。そして、(2)この装置は誤作動の原因になりうる電波妨害を含めて、受信されるすべての電波妨害を許容しなければなりません。

使用者に関する情報

参考: この装備はFCC規定15部に基ついてClass Bデジタル装置の制限事項を遵守します。

この制限事項は住居地域に設置した際、有害な電波妨害から適切な保護を提供することに目的があります。

この装備は無線周波数エネルギーを生成して使用し、放射することがあるので指針に従って設置して使用しない場合、無線通信に有害な電波妨害を招く恐れがあります。しかし、特定の設置によって電波妨害が発生しないと保障することはできません。この装備によってラジオまたはテレビ受信に有害な電波妨害が発生する場合(装備をoff/onにしてみればわかる)、使用者は以下の措置のうち一つ以上を遂行して問題を解消できるように推奨します。

- 受信アンテナの方向を再調整するか位置を再び定めます。
- 装備と受信機との距離を伸ばします。
- 装備を受信機が接続されていないコンセントまたは回路に接続します。
- 販売者または熟練したラジオ/テレビ技術者に助けを要請します。

9-3 ラベル類型

このプリンターで使われるラベルの類型は以下のとおりです。

- 等級ラベル：PET
- その他ラベル：PP, PET